

2019年10月24日  
NTT東日本 長野支店

## IoTを活用した諏訪湖の水質調査の実証実験の開始について

東日本電信電話株式会社 長野支店(支店長:岩井 修、以下「NTT 東日本」)は、長野県水産試験場諏訪支場(支場長:降幡 充)とIoT<sup>※1</sup>を活用し、諏訪湖における水質調査の効率化の有効性を分析・検証する実証実験を2019年10月24日(木)から開始しました。

※1 IoT=Internet of Things の略。様々なものがインターネットに接続され、情報交換することにより相互に制御する仕組み。

### 1.背景・目的

湖沼や河川における水質調査については、これまで各種センサーを設置し、人がセンサーを目視確認するというような対応が中心でした。この場合、センサー設置場所まで赴く稼働やデータのタイムリーな把握が課題として顕在化しておりました。

NTT東日本は、長距離無線通信網(LPWA<sup>※2</sup>)技術と電池交換が不要な水温センサーおよび溶存酸素センサーでデータを収集し、クラウド上にデータを蓄積する実証実験を長野県水産試験場諏訪支場と共同で諏訪湖で実施します。

※2 LPWA=Low Power Wide Area Network の頭文字。消費電力を抑えて遠距離通信を実現する通信方式。

### 2.実証実験概要

- |          |                                    |
|----------|------------------------------------|
| (1)期 間   | 2019年10月24日(木)～2019年11月30日(土)      |
| (2)収集データ | ・溶存酸素データ<br>・水温データ<br>※実験イメージは別紙参照 |

### 3.今後の取り組み

今後、NTT 東日本は、本実証実験で得られたデータを分析・検証するとともに、様々なセンサの拡大を含めた効率的な水質調査を実現するサービス提供による地域の自治体や企業への貢献を目指します。

また、諏訪湖を含めた長野県の水産資源の安定供給に向け、長野県水産試験場をIoT活用の側面からサポートしていきます。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

NTT 東日本 長野支店

総務・広報担当 :相沢、坂口 (TEL 026-225-2037)

## <別紙> 実証実験イメージ

